

絵を見て、まちがいを10カ所見つけてね。正解者のうち、抽選で5人に図書カードをプレゼントします。



**応募方法**

はがきまたはファクスに①答え(どちらかの絵に○をつける)②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥関心のあった記事⑦感想などを書いて秘書広報課(〒443-8601 FAX 66-1192)へ。当選者と答えは、広報がまごおり8月号に掲載します。

**締切** 6月15日(消印有効)

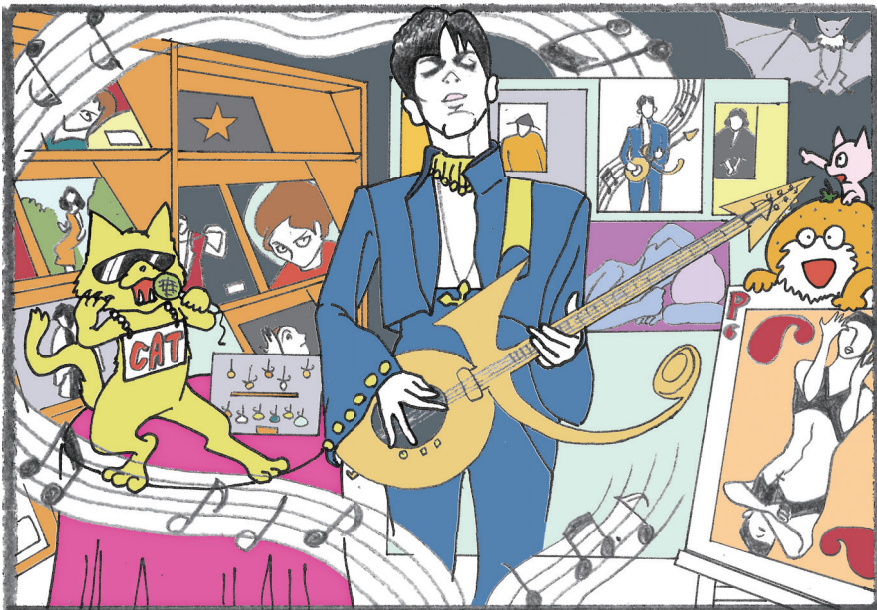
**4月号当選者**

- 伊藤 理世(堀込町)
- 倉橋 栄子(形原町)
- 柴田 暁弥(西浦町)
- 長尾 隆利(御幸町)
- 廣濱 双美(三谷北通)

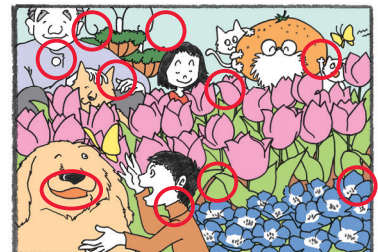


画:とうふねこ座  
市川雅子

(50音順・敬称略)



**4月号の答え**



**図書館がライブ会場に!?**

最近、夜になると図書館から音楽が聞こえるという噂が。何が起こっているのかを確かめるため、みかん仙人たちは見張りをすることに。

「夜の大きな建物は気味が悪いのう…」

深夜、誰もいないはずのロビーからパーティーのような楽しい音楽が聞こえてきます。そーつとのぞきこんで見ると、アメリカのミュージシャン、プリンスがギターをかき鳴らしています♪

「体が勝手に踊りだしてしまっぞ、不思議な音楽じゃー!」

ノリのいい音楽に思わず踊りだすみかん仙人と猫たち♪ 没後10年の展示会のポスターから飛び出したプリンスの魂が演奏していたのです。

「もつとこっちにおいでよ、聴いてくれるオーディエンスがいなくて寂しかったんだ。今夜は僕のファンキーな音楽を楽しんでいってくれ。ゴー!クレイジー!」

暗いはずのロビーがきらびやかなライブ会場に大変身。気が付けば猫もマイクを持ってステージに登場。

「演奏に参加してくれるのかい? 僕は歌うからラップしてくれよ、キャット! スロウなのはダメだぞ!」

おやおや、展示期間中はにぎやかな夜が続きそうですね。